

姫路で見る2020年5月の星空

図の中心が頭の真上、(天頂)周りの円が地平線です。

この星図は見ている方向の方位を下にして下さい。

月は書いていません。

満月：7日
下弦：14日
新月：23日
上弦：30日

月

冊

冊



5月15日 21時の空

新緑の季節、5月になると、いよいよ冬の星座たちも見納めとなってしまいます。そして、一番星として輝く宵の明星、金星も見ごろは今月までとなってしまいます。冬の星座たちは季節が巡ったらまた冬の夜空で、金星は8月頃から今度は明けの明星として、明け方、東の空に見ることができますよ。

この時期に見つけやすいのが春の大三角と春の大曲線を作る、うしかい座の1等星アークトゥルスです。

南の空でオレンジ色に輝いているので街の中でもよく目立ちます。その次に見つけやすいのは、こちらも春の大三角と春の大曲線を作るおとめ座の1等星スピカでしょうか。アークトゥルスより少し南にある青白く輝く星です。

アークトゥルスとスピカはふたつまとめて夫婦星(めおとぼし)とも呼ばれています。春の南の空に仲良く昇ってくるふたつの星をぜひ探してみてくださいね。

そして、夏の星座たちも姿を現しています。北の空には夏の大三角を作る、はくちょう座のデネブと、こと座のベガが見えています。さらに、南の空低くには、さそり座のアンタレスも見えています。

季節の移り変わりと共に、変わってゆく空の様子も楽しんで星座を探してみてください。